



平成29年度全国景観会議 九州ブロック会議（報告）

佐賀県県土整備部都市計画課

開催概要

■開催日

平成29年11月21日（火）～22日（水）

■会場

ホテルグランデはがくれ（佐賀市）

■現地視察

柳町（佐賀市）、九年庵（神崎市）

■参加者

福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、

福岡市、北九州市、熊本市、佐賀県（事務局）

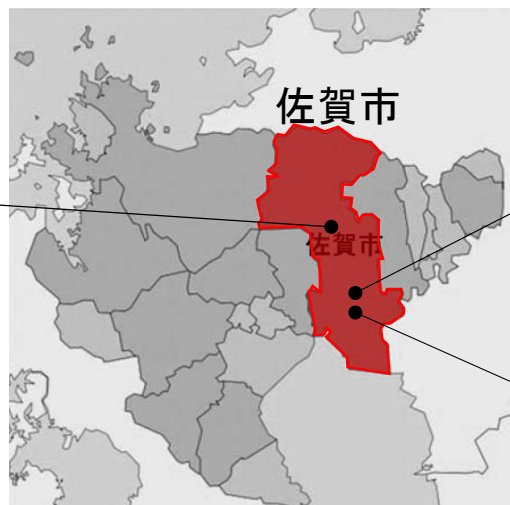
九州地方整備局（オブザーバー）

景観整備機構（講師協力）

会場地のご紹介



川上峡



佐賀城の濠



佐賀平野

佐賀市は、国指定重要文化財に指定されている鯨の門や、城址を囲むお濠など、風格と潤いのある佐賀城周辺の景観と、広大な佐賀平野の田園景観、佐賀特有のクリークや河川景観が特徴的な地域です。

ブロック会議



- (1) 平成28年度九州ブロック会議収支報告
- (2) 平成30年度の国等への要望事項について
- (3) 平成30年度ブロック会議事務局について
- (4) 平成30年度全国景観会議総会における事例研修等の報告について
- (5) 全国景観会議の活動の充実を目指した検討について
- (6) 提案議題についての意見交換

ブロック会議会員からの提案議題

No.	提案議題	提案自治体
1	歴史的風致を活かしたまちづくりについて	熊本県熊本市
2	既存建築物・工作物の外観について同色に塗り直す場合の取扱	長崎県壱岐市
3	建築確認を伴わない事案への対応について	沖縄県読谷村
4	森林等の伐採等の行為に対する修景に係る植栽の基準について	鹿児島県鹿児島市
5	アーケード（公共用歩廊）に係る景観形成基準等について	鹿児島県鹿児島市
6	風力発電設備における景観に関する規制について	大分県大分市
7	景観重要公共施設の指定について	沖縄県宜野湾市
8	景観形成重点地区の指定に向けて	沖縄県宜野湾市
9	準景観地区の指定について	沖縄県竹富町
10	バス停上屋への屋外広告物の設置について	沖縄県那覇市
11	景観教育について	熊本県熊本市
12	住民主体の景観まちづくりに対する支援について	福岡県宗像市

研修会（基調講演）

■ 議題

「有田のまちなみ・まちづくり」

■ 講師

アルセッド建築事務所 清水耕一郎 氏



9. まちを楽しみながら磨き続ける



研修会（事例報告）

■事例 1

「佐賀県における景観形成の取組みについて」 （佐賀県）

■事例 2

「佐賀市における景観形成の取組みについて」 （佐賀市）

22世紀に残す佐賀県遺産 ～地区の認定事例～



浜野浦の棚田(玄海町)



鐘ノ池(白石町)



東与賀干潟を臨むシチメンソウ群生地(佐賀市)

景観を活かしたまちづくりの事例

県内には景観づくりに積極的に取り組んでいる団体が複数あります。



葦野の棚田



肥前浜宿



大川内山

棚田米の販売促進のための高付加価値化を目標として、地域主導で、棚田の「文化的景観」の保全、活用に取り組んでいます。

宿場町の伝統的な町並みを維持・保全していくために、行政と住民が一体となり、ルールづくりやイベント、無電柱化などに取り組んでいます。

歴史ある焼き物の町として、窯元や国指定史跡、その背景に広がる景観を活用したまちづくりに取り組んでいます。

佐賀市の概要

○佐賀国際バルーンフェスタ

佐賀市嘉瀬川河川敷をメイン会場として開催されるバルーン（熱気球）の国際的なフェスティバル。

参加するバルーンは約100機で、大会期間中の来場者は80万人を超えるアジア最大級の規模を誇るイベント。



現地研修会

日時：平成29年11月22日（水）08:30～12:10

08:30	ホテルグランデはがくれ 集合
08:40～09:10（30分）	バス移動
09:10～09:50（40分）	①神埼市内（九年庵）視察
09:50～10:05（15分）	バス移動
10:05～10:55（50分）	②神埼市内（吉野ヶ里公園）視察 ※時間の都合により中止
11:00～11:30（30分）	バス移動
11:30～12:00（30分）	③佐賀市内（柳町）視察
12:00～12:10（10分）	バス移動
12:10	佐賀駅到着 解散

現地研修（九年庵）



現地研修（柳町）



ご清聴ありがとうございました